

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 月・1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 III (Comprehensive English III)		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	2Tb	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 担当教員: 藤本 ゆかり /研究室: 非常勤講師控室 /TEL: 095-819-2078(全学事務室) /オフィシアワー: 授業終了後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 環境や健康の問題に関する、興味深い内容の英文を通して、リーディングスキルを養成するとともに、基本的な文法項目を確認し、TOEIC テストの得点を向上させることを目標とする。フレーズ・リーディングという方法を繰り返して練習することにより、英語の理解度を高めると同時に、リーディング・スピーキング・リスニングの能力と技能を伸ばす。さらに、TOEIC テストの形式の問題を解き、また、英作文を完成させ、英語の基礎及び応用力を身に付ける。 授業方法: CD を用いながら、声に出して読む訓練を行い、スピーキングの能力へと発展させていく。発音の指導を行うので、積極的に活動に参加する。予め解いてきた問題について、テキストに解答を書き込んで、理解を確かなものにする。読解の方法、日本語訳の技術、及び文法事項の説明・指導を行う。 授業到達目標: 環境や健康の問題について関心を持ち、考えを深めることができる。リーディング・スピーキングの基本的な能力を養うことができる。英文を英語で理解し、内容を読み取り、英語で考えて話したり、英文を作り上げる能力の基礎を養成することができる。発音の改善ができる。日本語訳の技術を高めることができる。応用的な文法の運用ができるようになる。TOEIC テストの対策をできる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) CD を聴きながら、英単語の発音練習をする。次にリーディングを行うが、英文ニュース全体を、スキミングとスキニングにより、内容の把握と理解をする。次に、与えられたフレーズごとに日本語訳をする。再び CD を聴いて、音読やリピーティングをする。文法事項の復習をする。予習として解いてきた、TOEIC テストの問題形式による文法問題と、英作文の確認を行う。英文の内容について考察する。 第1回 導入・授業の進め方 テキストとフレーズ・リーディングの説明 第2回 Unit 1 Scientists Zap Coral Reefs with Electricity to Save them 第3回 Unit 2 ‘Humble’ Potato Emerging as World’s Next Food Source 第4回 Unit 3 Offices Use Ice to Cool Down and Save Power 第5回 Unit 4 Study: Exercise in Middle Age Cuts Risk of Alzheimer’s 第6回 Unit 5 Egyptians Look to Desert for Hot Residential Property 第7回 Unit 6 College Students Feel Better After Screaming Together 第8回 Unit 7 Indian Dam Drowns Valley, Angering Farmers 第9回 Unit 8 Smoking Bans Could Cut into Cuban Cigar Sales 第10回 Unit 9 Global Warming Claiming Next Victim: Andes Water 第11回 Unit 10 Aborigines Still Rely on Bush Medicines for Remedies 第12回 Unit 11 African Farmers Seek Ways to Survive Droughts 第13回 Unit 12 Study: Fruity Cocktails May Be Good for Health 第14回 Unit 13 Rising Seas May Force Island Nations to Evacuate 第15回 まとめと定期試験 英文は、世界中から発信された、興味深いニュースから選ばれたものであり、フレーズ・リーディングで、テキストは特色あるものです。 毎回の授業には、必ず予習をして臨んで下さい。英単語の意味を調べ、英文を予め読んでおきましょう。また、聴く・話すという能力は、毎日欠かさず練習しなくては向上しないので、テキスト付属の CD を用いて、自宅で予習と復習を必ず行うこと。自学が非常に重要な意味を持ちます。継続が大切であり、各自で目標を定めて努力することを期待します。			
キーワード	リーディングスキル・フレーズリーディング・TOEIC 対策・英文法・英作文・環境・健康		
教科書・教材・参考書	共通教材: 英語共通テスト(JACET Basic) 600 円(第 1 回目の授業時に徴収します) HOW THEN? Healing Our World: Today’s Health and Environment News (CD 付き) (小笠原真司 著: 南雲堂) 英和辞書(電子辞書)を必携すること。		
成績評価の方法・基準等	14回目の講義において、総合英語III, 2Ta, 2Tb, 2Tc, 2Ti, 2Tj の5クラス共通で同時に、英語実力テストを行います。5 クラスとも、成績評価の30%が、この英語実力テストの結果で行われます。残りの70%の評価が、各担当教員により行われます。このクラスの成績評価は下記のとおりです。定期試験を筆記で行います。定期試験により評価をします。それに授業中の活動を加えます。定期試験の成績を70%、共通テスト(JACET テスト)の結果を30%の割合で、最終成績とします。また、授業態度を非常に重視しますので、注意しましょう。		
受講要件(履修条件)	授業には、全回出席することを期待します。授業には、必ず予習をして臨みましょう。今年度工学部 2 年生の総合英語 III は、後期総合英語 III の 5 クラスを目的別クラスに分けて実施されます。クラスが指定されますので、自分が受講するクラスを、9 月に全学教育事務室の掲示板で確認してください。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標	英語のリーディングスキルを養い、定着を図る。 環境や健康についての知識や理解を得る。		
備考(準備学習等)	授業には、必ず予習をして臨んで下さい。 予め英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、CD を聴き、テキストの問題を解いておきます。 工学部目的別のクラス分けは、平成 21 年 1 月に受験していただいた英語学力基礎テストの結果に基づき、リーディング中心型クラスと総合力(基礎力)養成クラスに分けています。		